

# てのひら

第61号



発行／平成28年3月30日 社会福祉法人昭和村社会福祉協議会

TEL 0241-57-2655 / FAX 0241-57-2649

MAIL: showa-shakyo@helen.ocn.ne.jp URL: http://showa-shakyo.or.jp



## ■■ みんなで楽しくできました！ ■■

12月21日、つみきクラブとよつばの会合同のクリスマス会が開催されました。それぞれ「できること」や「やってみたいこと」で積極的に参加し、いちごのケーキとフルーツポンチを一緒に楽しく作ることができました。この事業には、地域歳末たすけあい運動募金の一部を活用させていただきました。ご支援いただきありがとうございました。

## 目次

- 平成28年度事業概要…… 2
- “ 予算概要…… 3
- 生活サポート相談  
(生活困窮者自立支援制度)… 3
- 活動いろいろ……4・5
- ボランティア保険…… 4
- 第7回てのひらクイズ… 4
- 歳末たすけあい募金…… 5
- 生活ニーズ調査集計結果… 6～11
- ご寄附……12
- 会員会費納入依頼……12



社会福祉法人昭和村社会福祉協議会

平成28年度 事業と予算のあらまし

重点目標

I. 社会福祉協議会の体制強化

- ①役員及び評議員機能の充実に努めます
- ②役職員の資質向上と組織体制の強化に努めます
- ③財政基盤の確立に努めます
- ④その他体制強化に努めます



全国ボランティアフェスティバルふくしま分科会(昭和村会場)

II. 地域福祉の推進

- ①調査及び要望活動の充実に努めます
- ②相談事業の強化に努めます
- ③要援護者に対する経済的支援及び自立支援に努めます
- ④本会所有(管理)車両及び器具備品の利活用による住民の社会参加促進に努めます
- ⑤ボランティア活動の推進に努めます
- ⑥地域の福祉力向上促進に努めます
- ⑦共同募金活動の推進に努めます
- ⑧赤十字事業の推進に努めます
- ⑨民生児童委員協議会との連携強化に努めます
- ⑩住民参加型在宅福祉事業の推進に努めます
- ⑪その他地域福祉事業の推進に努めます



子ども夏休み交流事業



生活支援コーディネーター研修会

III. 広報・啓発活動の強化

- ①定期的な広報活動の実施に努めます(※下図参照)
- ②その他啓発事業の推進に努めます

IV. その他

- ①保健・医療等関係機関との連携強化に努めます
- ②事業の広域化等を検討してまいります
- ③その他本会の目的達成のために必要な事業の推進に努めます

年	月	平成28年度★[心配ごと相談]／●[会費・募金等]／■[広報]
28	4	★心配ごと相談員・事務局対応(随時)／■こねっと!(毎月)／■社協ニュース(随時)
	5	●日本赤十字社 社費
	6	■てのひら第62号／●社協会費 ★司法書士相談会
	7-8	
	9	■てのひら第63号／★弁護士相談会
	10-11	●赤い羽根・歳末たすけあい募金
29	12	■てのひら第64号／★司法書士相談会
	1-2	
	3	■てのひら第65号

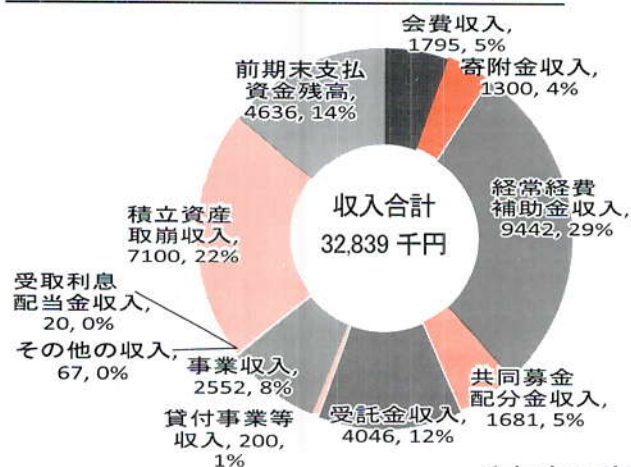


※平成28年4月1日から、介護事業の一元化により、訪問介護(ホームヘルプサービス)事業と通所介護(デイサービス)事業については、「社会福祉法人昭和福祉会」が運営することになります。利用される場合には、今までと大きく変わる部分はありませんので、引き続きご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。



平成28年度資金収支予算書の概要

＜収入の部＞ (単位：千円)

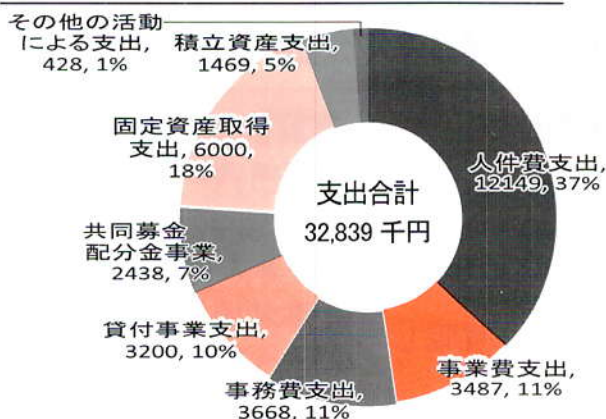


清掃活動(赤十字奉仕団)

＜支出の部＞ (単位：千円)



菜園づくり(よつぱの会)



おひとりで悩まずにお気軽にご相談ください。これからのことを、あなたと一緒に考えます。

「生活サポート相談」にご連絡ください!!

Q1：どんな相談ができるの？

A1：経済的な問題や就労に関すること、引きこもりなど複雑に絡み合った課題を抱えた家族の問題などを中心に相談を受けます。

Q2：どんなところなの？

A2：様々な不安や悩みを抱えながら、相談するところがわからない方や複雑な課題を抱えた家族の問題などに、一人ひとり寄り添いながら、一緒に解決の道を探していきます。その解決にあたっては、地域の支援機関と協力して、チームでサポートしていきます。

Q3：お金はかかるの？

A3：無料です。

ステップ1：まずあなたの不安や悩みを整理します。  
 ステップ2：ひとつずつ解決していくために計画を立てましょう。  
 ステップ3：今の暮らしが少しでも良くなるように！

お問い合わせ先：福島県社会福祉協議会 会津事務所

〒965-0873 会津若松市追手町 5-32 (会津若松市社会福祉協議会内)

電話 0242-23-7445 / FAX：0242-28-4039 / E-mail：support@fukushimakenshakyo.or.jp



# 活動いろいろ ありがとうございました!



声かけ訪問活動 (ゆきだるマン様)

## 「地球や人に優しいこととはじめませんか!」\*\*\*収集ボランティア\*\*\*

<p><b>空き缶のフルタフ</b></p> <p>通算での収集量 約 4,080 kg (H28.2.29 現在) ☆車椅子 10 台目に挑戦しています。</p>	<p><b>年賀状などの「書き損じはがき」や「未使用切手」</b></p> <p>盲導犬育成のため、日本盲導犬協会仙台訓練センターへ送っています。</p>	<p><b>ペットボトルキャップ 終了しました!</b></p> <p>都合により、平成 27 年 12 月からペットボトルキャップの収集はしていません。ご了承ください。</p>
--	---	---

## 平成 28 年度もボランティア保険への加入をお忘れなく!

### <加入手続き>

例年と同じく、社協事務局備え付けの申請用紙に必要事項を記入し、保険料を添 ②てお申込みください。

### <保険期間>

平成 28 年 4 月 1 日(申込日の翌日)から平成 29 年 3 月 31 日まで

### <特徴>

加入者:社会福祉協議会に登録する団体と個人

補償内容:ボランティア活動中の様々な事故

によるけがや賠償責任を補償します。

平成 27 年度登録状況(2 月末現在)

団体	15 団体	登録人数	124 人
個人	2 人	合計	126 人

## 第 1 回 てのひらクイズ「キーワードを探せ!」

**問題** 誌面の中に○で囲まれた文字が 7 つあります(数字は除きます)。その文字を並べ替え、一つのこぼれを作ってください。※ヒント=駒止湿原へ向かう途中の神秘的な池に棲んでいます。

**応募方法** ①クイズの答え ②氏名 ③住所 ④電話番号 ⑤社会福祉協議会へのご意見やご要望を記入し、郵送または持ち込みで昭和村社会福祉協議会事務局へご応募ください。様式は任意です。

**応募期限** 平成 28 年 4 月末まで

**当選** 正解者の中から抽選で 2 名様へ「赤い羽根図書カード 500 円分」をプレゼントいたします。

※第 6 回でのひらクイズの答え:「だいかんしみず(代官清水)」/当選者:猪股シツ様(中向)、橋なか様(会津若松市)





除雪ボランティア(ハートネットふくしま様)



ゆへいり倶楽部(民児協様)



打ち豆づくり(よつばの会様)



合同クリスマス会(つみきクラブ様)

# 平成27年度 地域歳末たすけあい運動 ご協力ありがとうございました!

地域歳末たすけあい運動募金:戸別募金合計 564件 282,000円-①(前年度比 97.7%)

## <ボランティア活動に対する助成>

◇ハピネス様他6団体様(歳末お楽しみ弁当宅配事業):159,500円

[村内在住の75歳以上一人暮らし高齢者及び85歳以上高齢者]

◇カタクリ様(年末お弁当宅配事業及び地域交流事業):20,000円

[小野川地区在住の80歳以上高齢者及び地域住民]

◇よつばの会様(障がい者等の活動支援):12,000円

[つみきクラブとの合同クリスマス会]

\* ボランティア活動助成金額合計=191,500円-②

ありがとうございました。



## <地域福祉事業(平成28年度計画)へ> ※県共同募金会経由

◇広報紙発行事業 90,500円

\* 地域福祉事業配分額合計=90,500円-③

☆配分額合計=②+③=282,000円-①

## <歳末お楽しみ弁当献立>

- ◇炊き込みご飯
- ◇天ぷら
- ◇松風焼き
- ◇切り干し大根煮
- ◇ほうれん草の白和え
- ◇栗きんとん
- ◇白菜の柚香漬け



やまびこ会様の調理風景



# 平成27年度昭和村生活ニーズ調査結果(抜粋)

◇実施時期:平成27年9月

◇調査方法:満18歳以上の昭和村民に対する配票調査

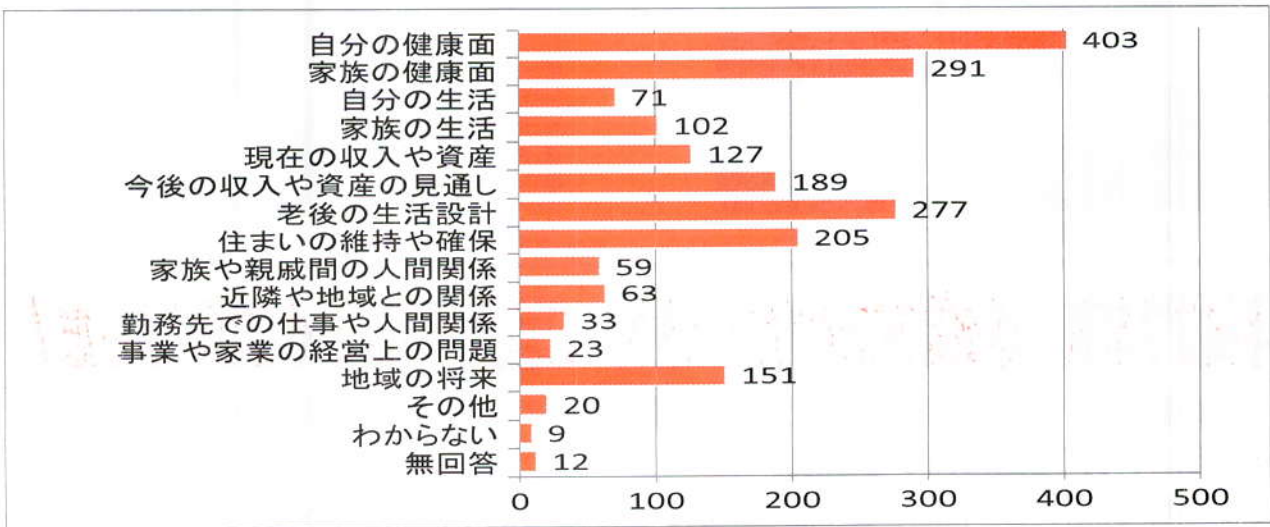
◇回答率:87%(対象者1,233名、回答者1,073名)

※年齢区分のほかに、子どもを抱えた親御さんや障がいのある方の回答を分けて集計し、それぞれの意見集約に努めました。

◇実施主体:昭和村、昭和村民生児童委員協議会、昭和村社会福祉協議会

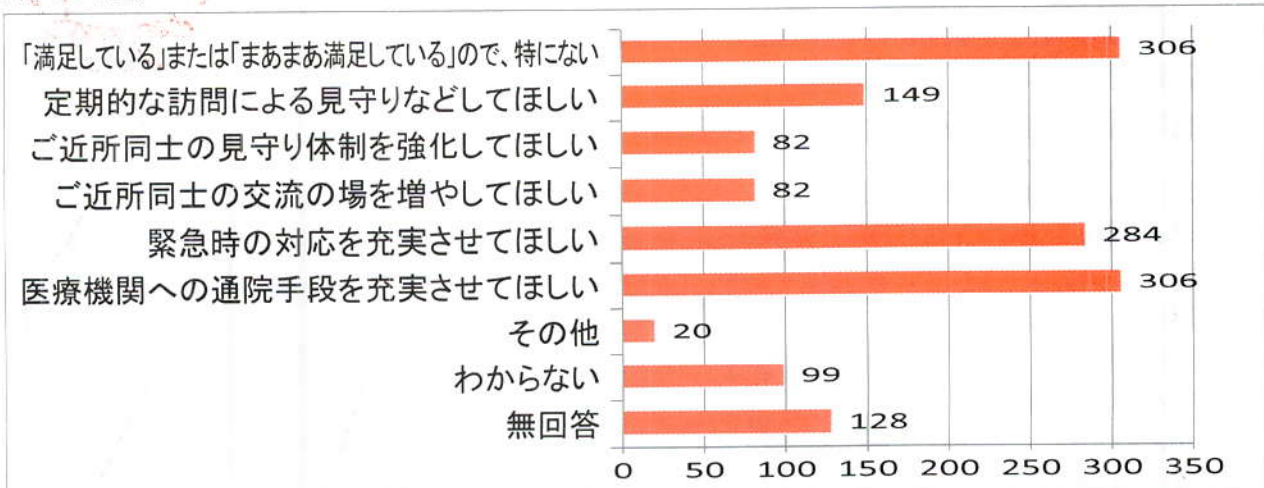
## 設問11:日頃から、悩みや不安に感じていることはどんなことですか？

「悩みや不安を感じている」と回答した592人の回答。それぞれの年代等によって悩みや不安が異なっていた。子どものいる方は「家族の生活(進学や就職、結婚など)上の問題」、障がいのある方や60歳代以上の方は「自分の健康面」、10歳代や20歳代の方は「自分の生活(就職や結婚など)上の問題」、30歳代や40歳代の方は「今後の収入や資産の見通し」、50歳代の方は「老後の生活設計」の回答が多かった。その他の意見では、「村の存続」や「将来」、「雪への不安」などが挙げられていた。



## 設問12:「体調管理、通院などの健康に関係する場面」において、昭和村での暮らしをさらにによりよくしていくために、どのような支援が必要だと思いますか？

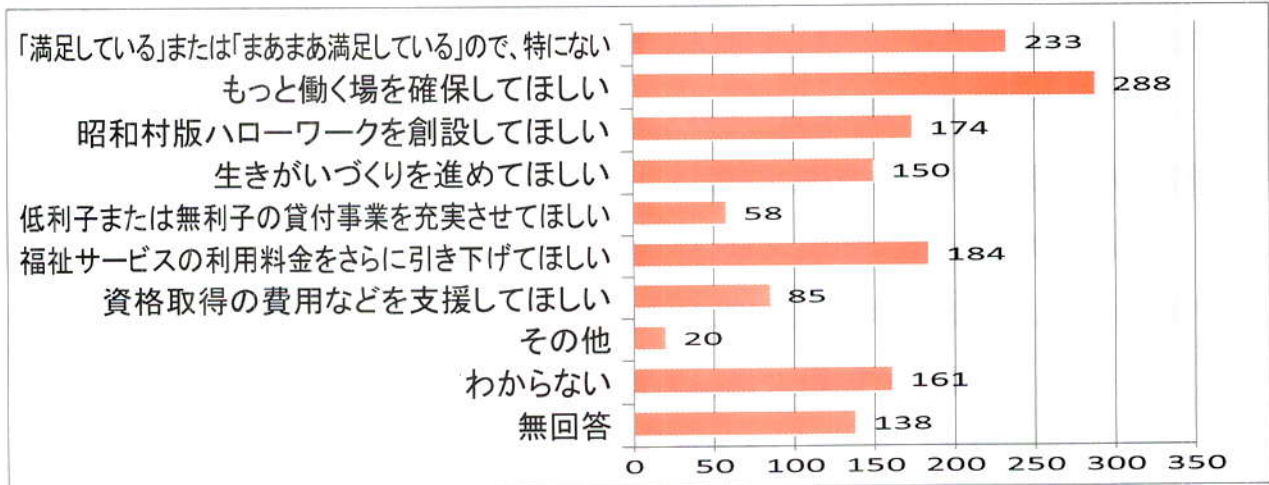
「満足している」または「まあまあ満足している」ので、特にない」と同数で、「医療機関への通院手段を充実させてほしい」の回答が多かった。次に「緊急時の対応を充実させてほしい」の回答が多かった。その他の意見では、「道路網の整備」や「診療所の充実」、「三世代同居支援」、「住民交流」などが挙げられていた。





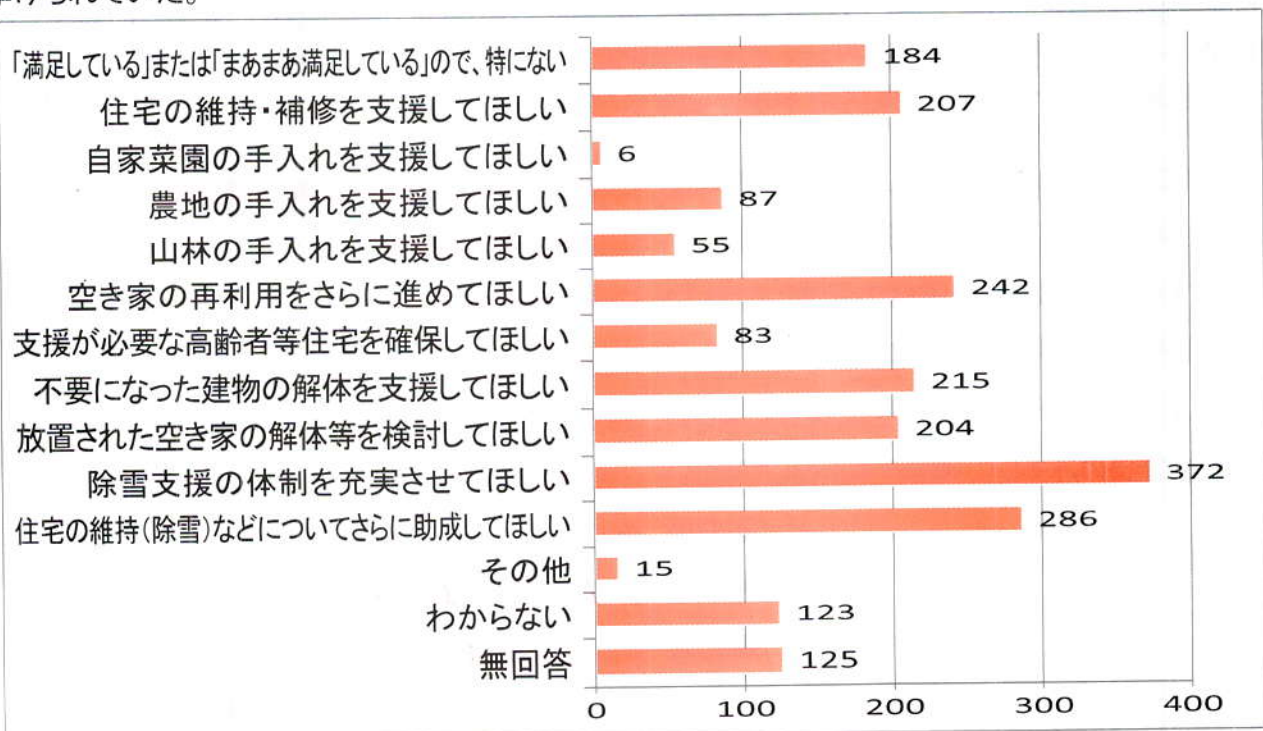
設問 13:「収入などの家計状況や働く場などの就労環境に関係する場面」において、昭和村での暮らしをさらによりよくしていくために、どのような支援が必要だと思いますか？

「もっと働く場を確保してほしい」の回答が最も多く、次いで、「福祉サービスなどの利用料金をさらに引き下げてほしい」などの回答が多かった。子どものいる方や稼働年齢層の方々では、特に「もっと働く場を確保してほしい」の回答が多かった。その他の意見では、「非正規職員の待遇改善」や「営農指導の充実」、「資格取得者の養成」、「高齢者の就労支援」などが挙げられていた。



設問 14:「家や自動車などの資産所有や住まいなどの維持補修に関係する場面」において、昭和村での暮らしをさらによりよくしていくために、どのような支援が必要だと思いますか？

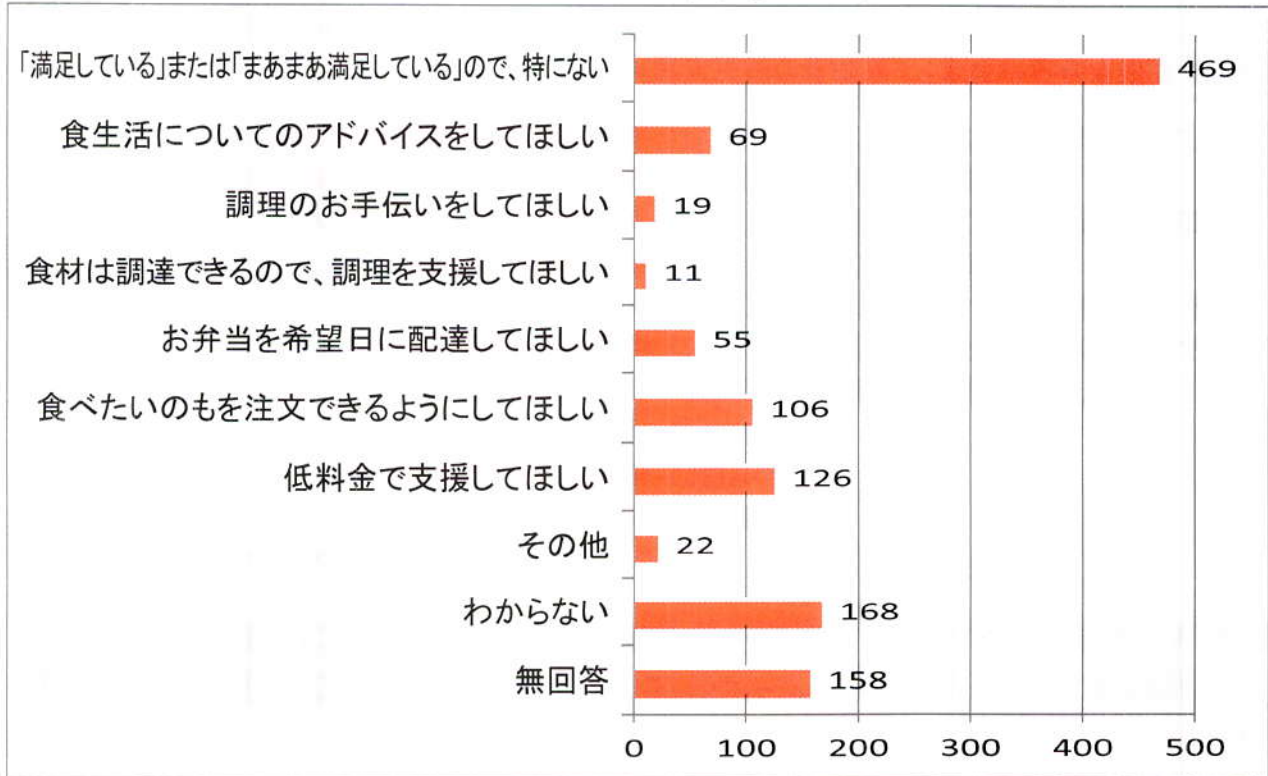
「除雪支援の体制を充実させてほしい」の回答が最も多く、次いで、「住宅の維持(除雪)などについてさらに助成してほしい」や「不要になった建物などの解体を支援してほしい」などの回答が多かった。特に30歳代については「空き家の再利用をさらに進めてほしい」の回答が多かった。その他の意見では、「空き家の利活用」や「空き家の処分・解体」、「農地の維持管理支援」、「高齢者集合住宅の整備」などが挙げられていた。





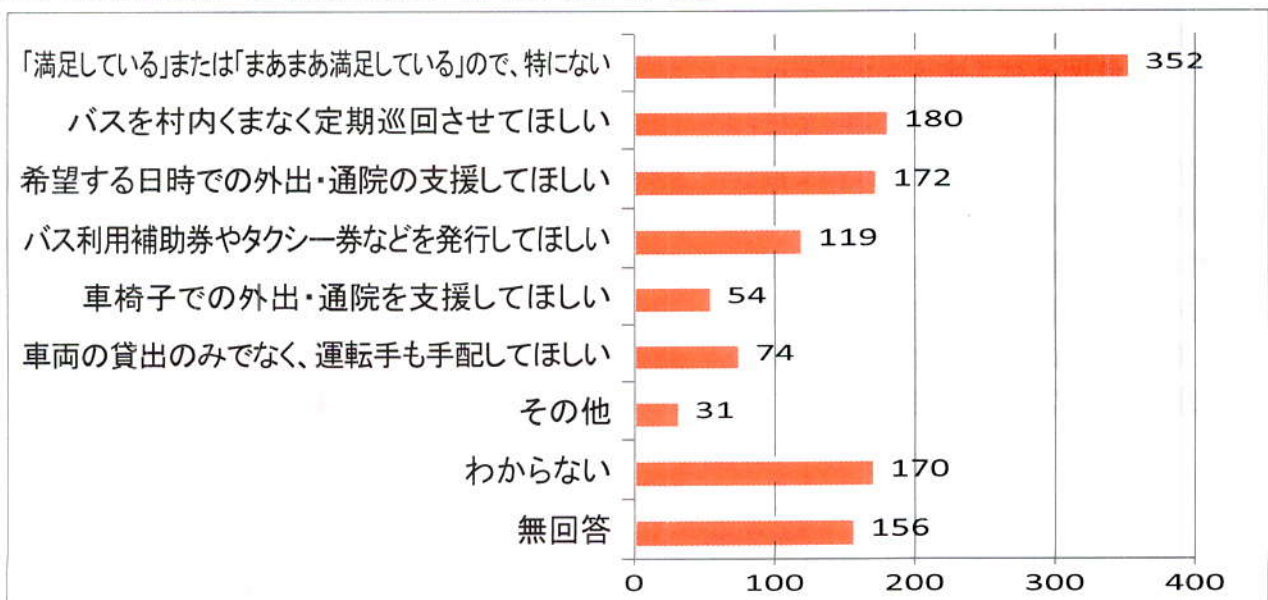
設問 15:「食生活に関係する場面」において、昭和村での暮らしをさらによりよくしていくために、どのような支援が必要だと思いますか？

「満足している」または「まあまあ満足している」ので、特にない」の回答が最も多く、次いで「わからない」や「無回答」の回答が多かった。その他の意見では、「コンビニやスーパー、惣菜店の出店」や「共同炊飯の実施支援」、「集いの場づくり」、「しらかば荘の充実」などが挙げられていた。



設問 16:「外出などの移動環境に関係する場面」において、昭和村での暮らしをさらによりよくしていくために、どのような支援が必要だと思いますか？

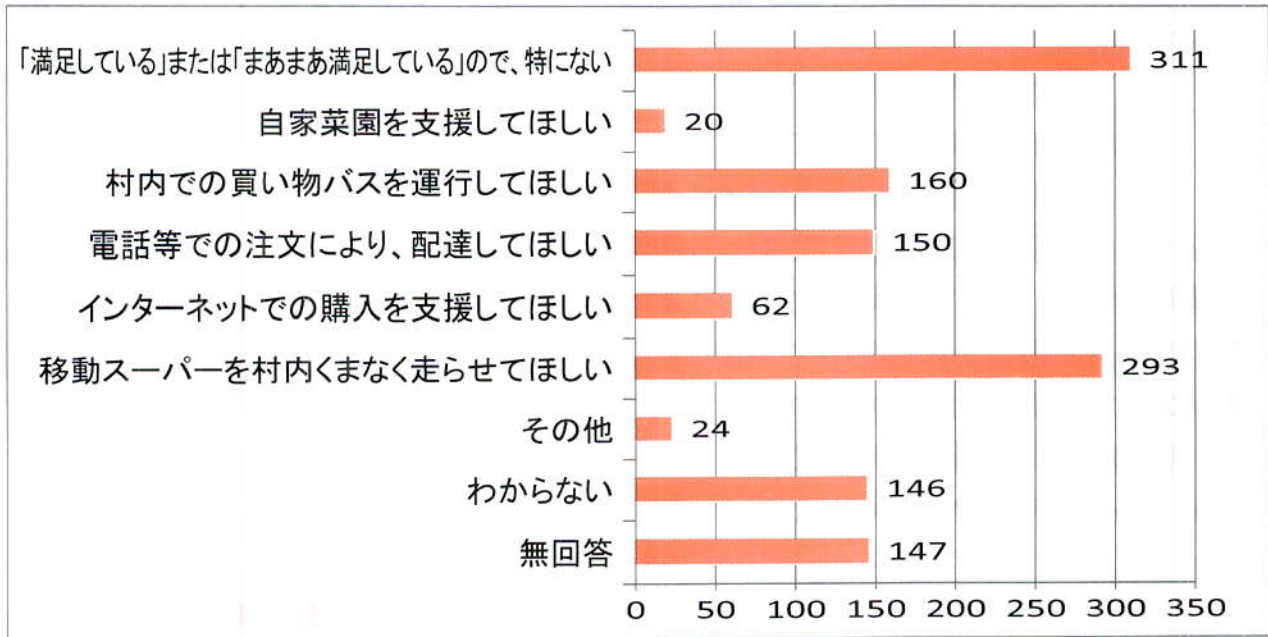
「満足している」または「まあまあ満足している」ので、特にない」の回答が最も多く、次いで「バスを村内くまなく定期巡回させてほしい」や「希望日・希望時間帯での外出・通院をさらに支援してほしい」の回答が多かった。その他の意見では、「道路網の整備」や「デマンド交通の整備」、「田島バスの通年運行」、「会津若松市への移動支援」などが挙げられていた。





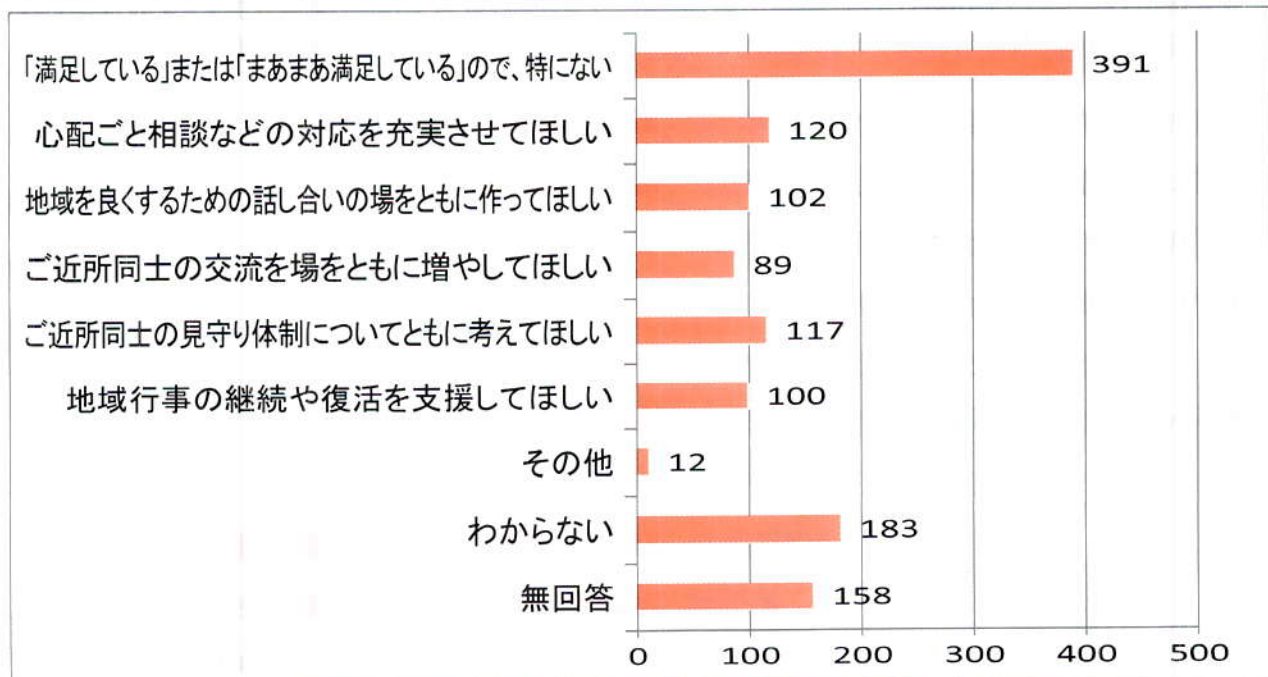
**設問 17:「買い物などの物資調達に関係する場面」において、昭和村での暮らしをさらによりよくしていくために、どのような支援が必要だと思いますか？**

子どものいる方や10歳代から60歳代の方では、「満足している」または「まあまあ満足している」ので、特にない」の回答が最も多く、障がいのある方や70歳代以上の方では、「移動スーパーを村内くまなく走らせてほしい」の回答が多かった。その他の意見では、「地元商店の育成」や「コンビニやスーパーの出店」、「商店の品ぞろえの充実」、「買い物バスの運行」、「田島バスの通年運行」などが挙げられていた。



**設問 18:「家族や親せきなどとの人間関係や近隣や地域のとの交流関係の場面」において、昭和村での暮らしをさらによりよくしていくために、どのような支援が必要だと思いますか？**

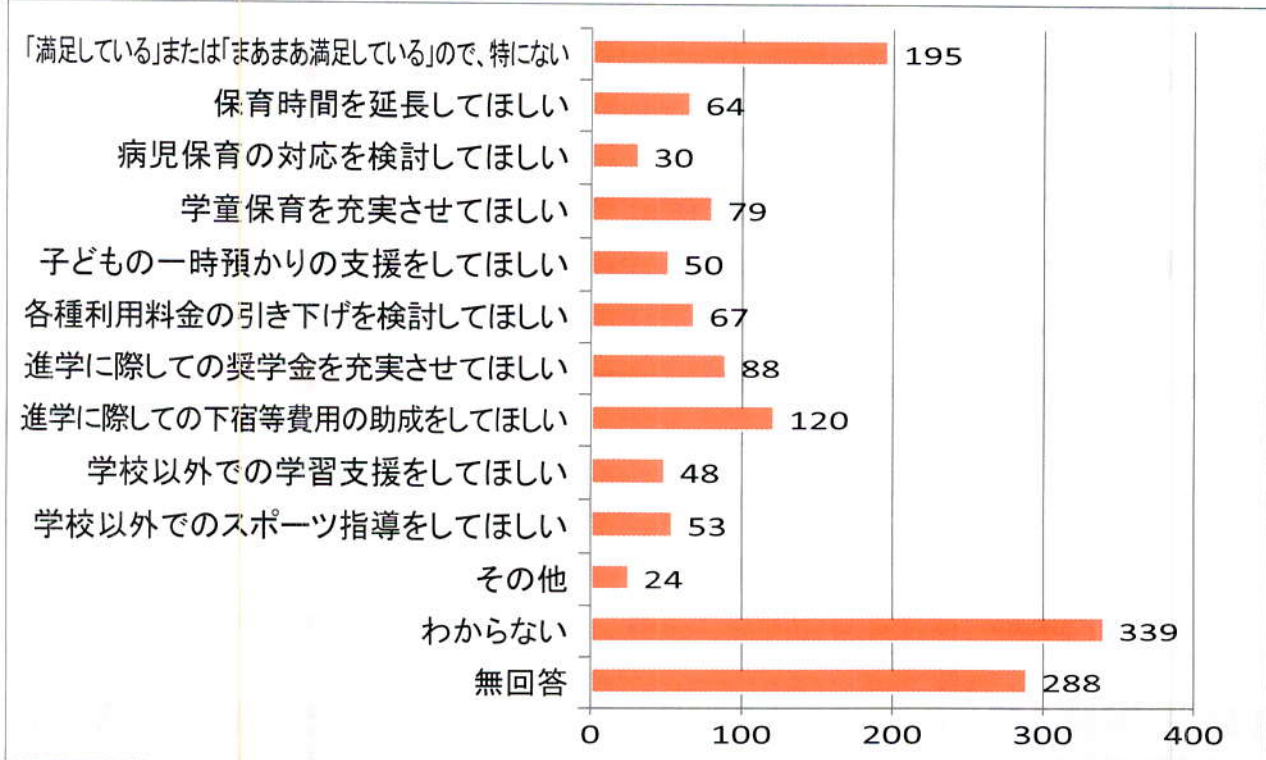
「満足している」または「まあまあ満足している」ので、特にない」の回答が最も多かった。その他の意見では、「プライバシーに配慮してほしい」や「子どもへの支援」などが挙げられていた。





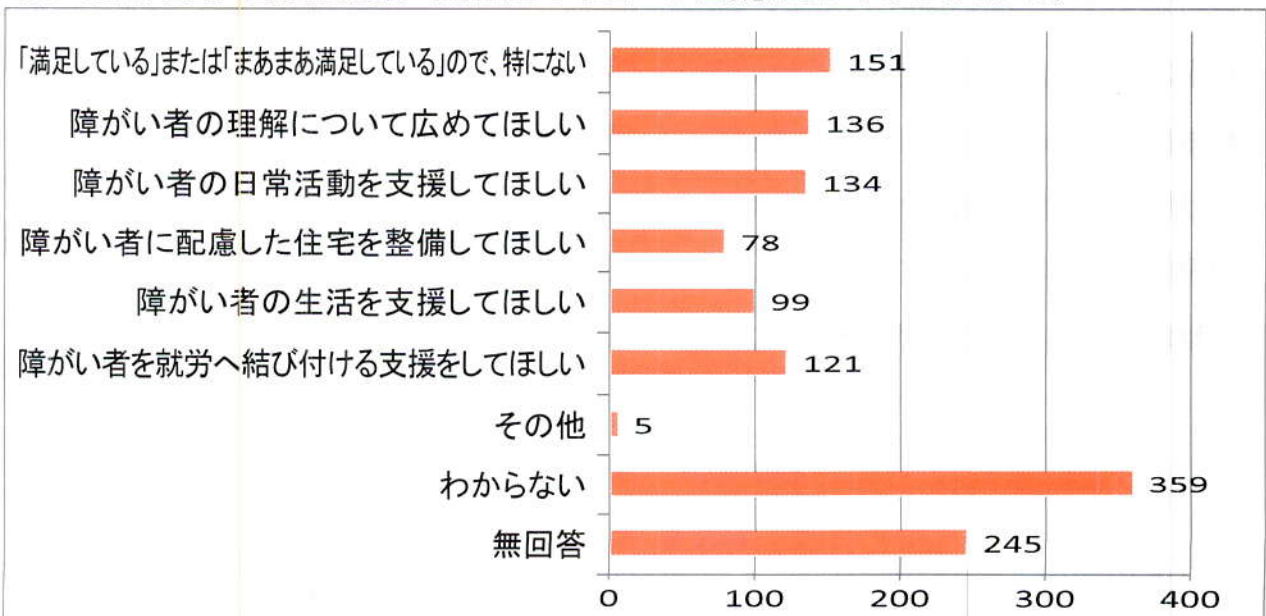
設問 19:「子どもに関係する支援体制」において、昭和村での暮らしをさらによりよくしていくために、どのような支援が必要だと思いますか？

子どものいる方や10歳代から50歳代の方(特に40歳代)では、「進学に際しての下宿等費用の助成をしてほしい」の回答が多く、その他の年代等では、「満足している」または「まあまあ満足している」ので、特にない」や「わからない」の回答が多かった。その他の意見では、「保育と学童は分けてほしい」や「居場所や遊び場づくり」、「保育の充実」、「長期休暇時の子ども預かり支援」、「スポーツ指導」などが挙げられていた。



設問 20:「障がい者に関係する支援体制」において、昭和村での暮らしをさらによりよくしていくために、どのような支援が必要だと思いますか？

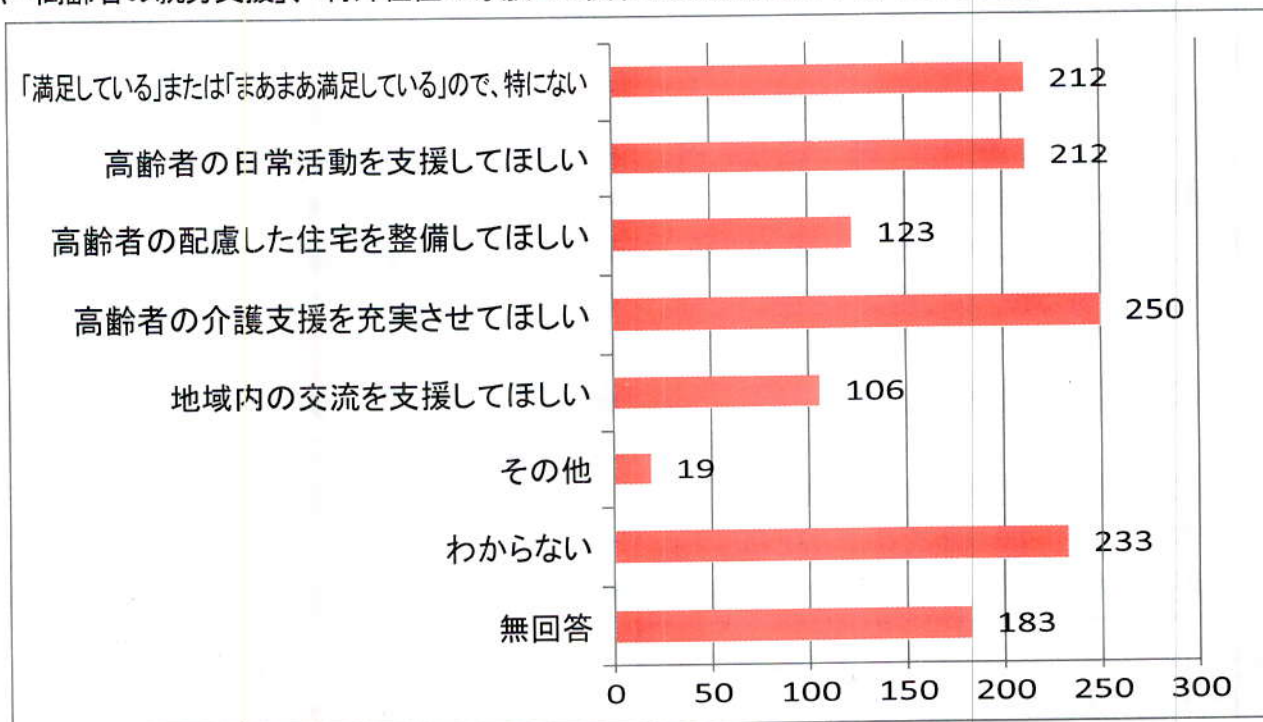
障がいのある方では「満足している」または「まあまあ満足している」ので、特にない」の回答が多く、その他の方では「わからない」の回答が多かった。その他の意見では、「支援スタッフを確保してほしい」や「元気高齢者の就労支援」、「精神障がいなどへの理解」などが挙げられていた。





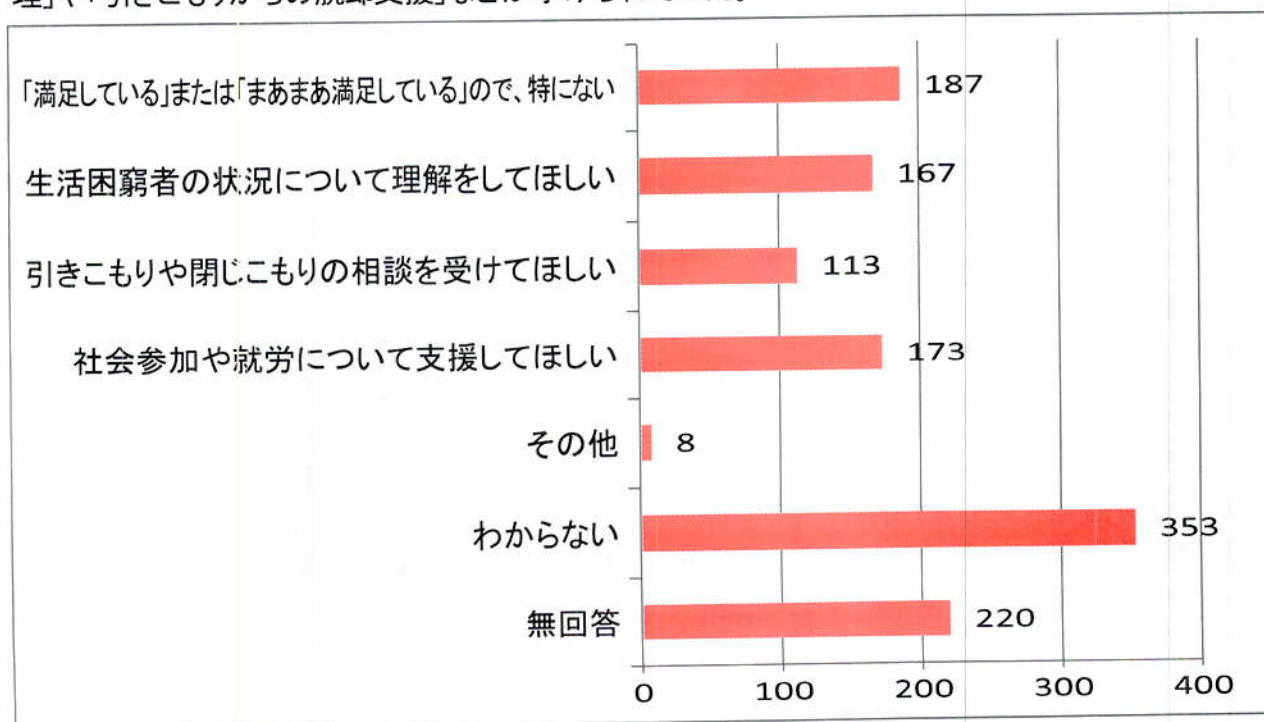
設問 21:「高齢者に関する支援体制」において、昭和村での暮らしをさらによりよくしていくために、どのような支援が必要だと思いますか？

障がいのある方や80歳代以上の方では、「満足している」または「まあまあ満足している」ので、特にない」の回答が多く、50歳代や60歳代の方では、「高齢者の介護支援を充実させてほしい」の回答が多かった。その他の年代等では、「わからない」の回答が多かった。その他の意見では、「認知症予防」や「高齢者の就労支援」、「村外在住の家族との関わり支援」などが挙げられていた。



設問 22:「生活に困窮に関する支援体制」において、昭和村での暮らしをさらによりよくしていくために、どのような支援が必要だと思いますか？

どの年代等でも「わからない」や「無回答」の回答が多かった。その他の意見では、「困窮原因の整理」や「引きこもりからの脱却支援」などが挙げられていた。





=福祉の増進に役立ってます=(平成27年12月1日~平成28年2月29日)

**【ご寄附】**

- ◇齋藤 誠 様 (喰丸) 50,000 円  
故 正作 様のご遺志を社会福祉のために
- ◇匿名 様 10,000 円  
社会福祉のために
- ◇羽染 直一 様 (両原) 50,000 円  
故 ウメ子 様のご遺志を社会福祉のために
- ◇昭和村老人クラブ連合会 様 18,000 円  
友愛募金を社会福祉のために
- ◇東原 スミ子 様 (小中津川) 20,000 円  
故 渡部マツ子 様 (野尻) のご遺志を社会福祉のために
- ◇匿名 様 50,000 円  
故人のご遺志を社会福祉のために
- ◇匿名 様 50,000 円  
故人のご遺志を社会福祉のために
- ◇佐々木 啓夫 様 (松山) 50,000 円  
故 朋三 様のご遺志を社会福祉のために

- ◇齋藤 昭男 様 (松山) 50,000 円  
故 義郎 様のご遺志を社会福祉のために
- ◇船城 トミエ 様 (小野川) 30,000 円  
故 久 様のご遺志を社会福祉のために
- ◇本名 喜四 様 (埼玉県越谷市) 50,000 円  
故 オシカ 様 (下中津川) のご遺志を社会福祉のために

**【ご寄贈】** 小中津川 ◆東原 スミ子 様(タオル) 両原 ◆羽染 ミトリ 様(パズル・絵画他) 大芦 ◆星 三男 様(洗濯洗剤) 小野川 ◆齋藤 トラヨ 様(タオル)、◆船城 トミエ 様(タオル)、◆渡辺 栄昭 様(紙オムツ) **【野菜・果物等いろいろ】** 野尻 ◆渡部文子 様、◆青木秀之 様、◆菅 家和歌子 様 下中津川 ◆栗城ナミ子 様 両原 ◆羽染澄子 様 大芦 ◆五十嵐幸三 様 その他 ◆五月会 様、◆小林浩昭 様 **【お詫び】** 前号第60号に寄附者栗城朝一様のお名前が記載されておりませんでした。誠に申し訳ございませんでした。

**平成28年度社協会員会費の納入について**

毎年4月から9月までを会員会費納入の推進期間として、ご支援をお願いして ㊦ ります。村内の社会福祉向上に必要となる社会福祉協議会の貴重な自主財源の確保を図るため、引き続きご理解とご支援をお願い申し上げます。

<依頼方法と会員区分>

□一般会員会費・特別会員会費

4月下旬に村各行政区長へ依頼します。

□賛助会員会費・村外協力会員会費

4月上旬から事務局が個別にご意向を確認させていただきます。

※会員の方には、社協広報誌「てのひら」等を定期的にお送りさせていただきます。

- ◆一般会員会費：一〇1,000円/年額
- ◆特別会員会費：一〇5,000円/年額
- ◆賛助会員会費：一〇10,000円/年額
- ◆村外協力会員会費：一〇5,000円/年額

**【ボランティア・体験活動】** [歳末お楽しみ弁当] ◆さくら 様、◆ハピネス 様、◆下中津川 様、◆カチコチ友の会 様、◆カタクリ 様、◆やまびこ会 様、◆大芦きさらぎ会 様 [デイサービス支援] ◆たちばなの会 様、◆昭和そうらん隊 様、◆ハピネス 様 [安否確認・除雪支援] ◆ハートネットふくしま 様、◆ゆきだるマン 様 [よつばの会支援] ◆下中津川 様 [社会貢献] ◆NPO法人IT工房ひのき 様 (岩手県奥州市)   
ご支援ありがとうございました!

<事務所開所日の変更について>

平成28年4月1日から、組織等改編のため以下の通り、「土曜日と祝日はお休み」となります。事務所来所の際など、ご留意いただきますようお願い申し上げます。◇開所日：月曜日から金曜日まで(祝日や年末年始を除く) ◇時間 8:30~17:15

社会福祉協議会に対するご意見・ご要望をお待ちしております。お気軽にお寄せください。

発行：社会福祉法人昭和村社会福祉協議会 〒968-0104 福島県大沼郡昭和村大字小中津川字石仏 1836 番地

電話：0241-57-2655 / FAX：0241-57-2649 / URL: <http://showa-shakyo.or.jp> / E-mail: [showa-shakyo@helen.ocn.ne.jp](mailto:showa-shakyo@helen.ocn.ne.jp)